

東吳大學 108 學年度博士班招生考試試題

第1頁，共3頁

系級	日本語文學系博士班	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100分

※請務必標明題號，依序作答於答案卷上（題上作答者不予計分）

一、次の文の（ ）の中に入ることばを、A~Dの中からそれぞれ一つずつ選びなさい（4点×10）

1. いつも人の（ ）おきながら、自分からは人の世話をしようとしめない。

- ①世話を焼いて ②世話をして ③世話にあつて ④世話になって

2. 父は明日おうかがいすると申して（ ）。

- ①います ②おられます ③おります ④あります

3. あんなやつとは二度と口をきく（ ）。

- ①そうか ②ことか ③はずか ④ものか

4. お客様がいついらっしゃっても（ ）、用意しておいてください。

- ①問題ないように ②お構いなしに
③お気にならないように ④差し支えないように

5. いまさら（ ）、間に合うはずがない。

- ①走ったところ ②走るどころか ③走ったところで ④走るところ

6. 「（ ）も彼岸まで」と言われるけれど、本当ですね。

- ①暑い寒い ②暑さ寒さ ③暑い寒い ④暑き寒き

7. ここにカバンを（ ）いいですか。

- ①置かせていただいても ②置かせてくださっても
③お置きくださっても ④お置きになっても

背面尚有試題

東吳大學 108 學年度博士班招生考試試題

第2頁，共3頁

系級	日本語文學系博士班	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100分

8. 部下を評価する立場になると、優しすぎる（ ） 思い悩む人も少なくない。

- ①ほどには ②がゆえに ③とばかりに ④上には

9. ずいぶんご無沙汰しておりますが、その後（ ）。

- ①お変わりいかがですか ②お変わりいただけませんか
 ③お変わりになっていらっしゃいませんか ④お変わりございませんか

10. 今日は寒くなると聞いて、（ ） 来たが、それほどでもなかった。

- ①着流して ②着付けて ③着込んで ④着飾って

二、次の文章を中国語に訳しなさい。(20 点)

ある学者がいた。すばらしい本を書いた。比喩は生き生きとして、情報は新鮮である。当然、そういう本は評判になる。すると別の本屋さんが自分のところでも出してくれと言ってくる。そこで旧稿をまとめたり、整理したりして出す。それはその本にくらべて新しいことがあまり加わっていない。読む側の受ける印象は「一本の井戸を汲みすぎたな」ということである。その学者が、読者に「読んでよかった」という読後感を与える本を書くために十分な「仕込み」、つまり研究や情報収集ができるまでには、数年、あるいは十年以上かかる。それはそれっきりになってしまう。そういう例は意外に多いものである。

(渡辺昇一『発想法 リソースフル人間の進め』より)

東吳大學 108 學年度博士班招生考試試題

第3頁，共3頁

系級	日本語文學系博士班	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100分

三、「英才教育の是非」というテーマで日本語を用いて小論文を書きなさい

(500 字程度、40 点)。

※考生不可於文中書寫個人姓名或任何足以識別身分之文字或符號。